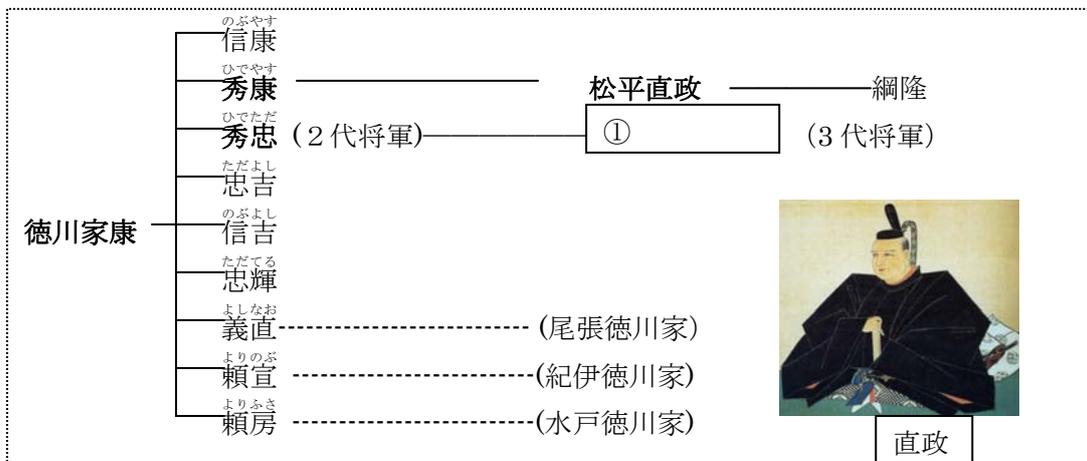


3-4 松本の城主(1) 松平直政・堀田正盛

松本城管理事務所研究室

前の戸田氏の後、松本の領主として入封したのは松平直政でした。5年後、その後へ堀田正盛が入封しました。今回はこの二氏のことについておうかがいします。

1. 松平直政は越前大野から7万石で入封しました。彼は家康の孫に当たります。  に漢字で名前を入れ系図を完成しなさい。直政と①の方とは従兄弟に当たります。



- 2 松平直政のように徳川一門の大名で御三家・御三卿(田安・一橋・清水)以外の大名をなんと呼びますか。

- ①外様大名      ②家門大名      ③譜代大名      ④守護大名

- 3 松平直政は錢座を松本につくりました。そこでつくられた寛永通宝は「松本錢」といわれました。そのことを記念して昭和43年「錢座記念碑」が建てられています。市内のどこにあるでしょう。

- ① 松本市役所本庁舎西側      ②松本市美術館中庭  
③ 市民芸術館南側      ④松本税務署入口



- 4 次の和歌は直政が月を詠んだものですが、直政の和歌に○を付けなさい。(難問・14歳で大坂冬の陣が初陣の武人直政の和歌)

- ① いざよいの月をながめてしられける たれかは人のおいをのがれん  
② 松高き嵐のさゆる秋の夜の寺の名さえも月にさやけき [放光(寺)晴月]  
③ 逢坂の関の清水に影見えていまやひくらん望月の駒

5 松平直政は家康の孫という関係をうしろだてにして辰巳附櫓と月見櫓を増築しました。六九の  
廐うまやや八千俵蔵はっせんびょうくらも建てました。八千俵蔵は江戸幕府の備蓄用びちくようの粃ひが8000俵入る蔵でした。

この蔵は幕府が管理していました。凶作対策として米穀を備蓄する蔵を御城米蔵おしろまいくらとか城付米蔵と呼びましたが松本では八千俵蔵と呼びました。この備蓄粃8000俵は玄米げんまいにすると何石なんごくでしょう。(1石=10斗)

- ① 2000石                      ② 4000石                      ③ 6000石                      ④ 8000石

6 松平直政は寛永15年(1638)雲州松江(現、島根県松江市)に移りました。そのときの拝領高を答えなさい。

- ① 8万石 6000石              ② 10万 6000石              ③ 18万 6000石              ④ 20万 6000石

7 堀田正盛は寛永15年(1638)武蔵国川越から10万石で松本に入部しました。(松本7万石+板鼻いたな3万石)幕府の老中をつとめたこともありました。正盛が出世したのは正盛の祖母が大奥で権力をもっていたからといわれます。堀田正盛の祖母(外祖母)は誰でしょう。

- ① 阿茶あちやの局つぼね              ② 春日かすがの局つぼね              ③ 於江与おえよの方かた

8 堀田正盛は1回も松本に来なかったといわれています。堀田時代に建てられた「蔵」はどれでしょう。

- ① 庄内蔵しょうないくら              ② 岡田の塩倉              ③ 上土あげつちの米倉

9 正盛は松本在任中、若くしてなくなった弟脇坂安利わきさかやすしとしの菩提とむらを  
帯とむらうため松本に寺院を建てました。その寺院の名前を答えなさい。

- ① 正行寺しょうぎょうじ              ② 乾瑞寺けんずいじ              ③ 光明院こうみょういん              ④ 恵光院えこういん

10 堀田正盛は入封すると領内村々から石高・人数・牛馬数を提出させたり、壇徒の訴えにより、日蓮宗本立寺を再興したりしました。寛永19年在任5年で11万石に加増されて( )に移ります。( )内にあてはまる任地を選びなさい。

- ① 近江宮川おうみやがわ              ② 下総古河しもうさこが  
③ 上野安中こうずけあんなか              ④ 下総佐倉しもうさくら

